

事務事業名		次世代を担う産業人材育成事業		会計	一般会計	実施区分	
H28担当課等名		工業課	H28係等名	工業振興係	H27係等名	工業振興係	
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり			
		施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化			
目的	対象(誰・何を)	市内の4年生以上の小学生			指標名及び単位		27年度数値
	意図(どういう状態にするか)	ものづくりに興味を持ち、地域内の企業の魅力を知る。理工系への進学率を高める。地域内ものづくり企業への就職者が増える。			対象指標		4年生以上の小学生:人
	向上させたい上位施策の成果指標	既存事業者の出荷額(工業) 飯田下伊那(億円)					2833
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	楽しかったと感じた参加者の割合:%			95	98	95
	成果指標	飯田OIDE長姫高校の地元就職率:%			25	25	25
定性目標							28年度見込み
備考(指標変更など)							30
事業概要	小学生から高校生までを対象にした人材育成事業。地域企業を知り、体験学習を通して、ものづくりなどの楽しさを感じてもらう。工業界及び職業高校、多様な主体との連携による事業推進。 ・子ども科学工作教室 ・スーパーサイエンス事業						
27年度事業内容	事業内容			名称		活動指標	
	1 子ども科学工作教室の開催(年4回:小学4年以上の小学生)美博と共催 (1)三極モーター (2)ソーラーカー (3)天体望遠鏡 (4)ロボット 2 スーパーサイエンス事業の開催 3 お仕事キッズタウンの開催(飯田青年会議所連携) 4 職業高校と産業界の連携事業支援 (1)ホビーフェスタin飯田2015の開催 (2)懇談会の開催 5 中高生対象の人材育成プログラムの研究(新規)			1 (1)工作教室開催数 (2)工作教室参加延べ人数 2 開催回数 3 参加人数 4 (1)参加人数 (2)開催回数		1(1) 4回 (2) 143人 2 3回 3 2,000人 4 (1)400人 (2) 1回	
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足	
事業費計(千円)①		403	544	401	575		
国庫支出金							
県支出金							
起債							
その他							
一般財源		403	544	401	575		
人件費計(千円)②		715		715			
正規職員所要時間		200		200			
臨時職員所要時間							
総事業費①+②		1,118	544	1,116	575		
事業内容・目標達成状況の振り返り	ホビーフェスタ、子ども科学工作教室、お仕事キッズタウンは、地元高校との連携により開催した。参加した子供たちから好評であり、ものづくり意識の醸成に寄与することに繋がった。スーパーサイエンス事業については、募集をはるかに上回る申し込みがあり、地元企業に対する関心の高さを伺うことができ、実際の参加者からも好評価が多かった。						
改革改善の考え方	①問題点	ホビーフェスタについては、担当の先生の交代や支援団体の計画変更があり、継続が困難となっている。					
	②改革提案	ホビーフェスタは、終了とする。					